

JICA 開発大学院連携プログラム（各大学におけるプログラム）概要

大学名	上智大学
研究科名	総合人間科学研究科 教育学専攻
研究科の特色	研究科：https://www.sophia.ac.jp/jpn/program/G/G_HS/index.html 専攻：https://www.sophia.ac.jp/jpn/program/G/G_HS/G_HS.education.html http://www.sophia-humans.jp/department/01_education_05.html 本専攻では、「教育哲学、日本教育史、教育社会学、学校教育学、教育方法学、学校臨床社会学、国際教育学、国際教育開発学、比較教育学」の9つの専門領域を研究する教員が、理論と実践の両面にわたって研究を行いながら、国際化時代に求められる人間の尊厳を基底とした総合人間科学としての教育学を究めています。その一環で、JICA と協力し JICA 開発大学院連携プログラム（教育）を実施します。
プログラム概要	JICA 開発大学院連携プログラム（教育）では、特に教育分野に焦点を当て、開発途上国における教育開発に係る政策や課題を議論します。プログラムでは、各科目の中で、日本の近代化の過程及び第二次世界大戦後の復興期を経て現代にいたるまでの教育の歴史と経験を取りあげ、国際動向や他国の政策とも対比しながら分析します。そして、そこから得られる知見を基に、開発途上国の教育開発に貢献できるリーダーを育成することを目指します。
「日本の開発経験に関する講義」の概要	「History of Japan's Educational Development」 現代の開発途上国が直面する教育開発の課題を概観した上で、日本の近代化の過程および第二次世界大戦後の復興の過程を経て現代にいたるまでの日本の教育の歴史と経験を途上国の教育開発の視点から整理し、途上国の教育開発に対する示唆や留意点を議論します。また、日本の教育分野での国際協力の歴史と現状についても概観します。 担当教員：調整中 開講時期：秋学期、単位数：2 単位 「Lecture in International Education」 国際的に展開される教育プログラムの多角的な特徴を、日本が推進してきた持続可能な開発のための教育（ESD）などの国際教育政策と実践に注目し、国際動向や他国の政策と対比しながら分析することで、国際教育学に関する知識を習得するとともに、比較の視点を通じ批判的思考力や多角的な視点を身につけます。 担当教員：杉村美紀 開講時期：春学期、単位数：2 単位 「Seminar in International Educational Development」 低所得国、移行国及び紛争後の社会における教育開発について、その社会的・政治的側面に焦点を当てながら、教育政策、ガバナンス・行政、社会的結束を促進するための学

	校の役割、地方分権、グローバルな教育改革への途上国の政策立案者の対応などを日本自身の教育開発経験とも比較しながら批判的に分析・考察します。 担当教員：小松太郎 開講時期：秋学期、単位数：2 単位
関連 URL	
プログラムの魅力紹介	